

# 山の内地域づくり協議会

# 豊かなむらづくり

平成29年度の豊かなむらづくり優良事例として、山の内地域づくり協議会が農林水産大臣賞を受賞した。

村山市内にある山の内地域は4集落からなる山村集落である。

少子高齢化が進み、小学校も閉校となってしまうなど、活力が失われつつあった地域では、住民自ら「なんとかさんなね（なんとかしなければ）」と協議会を立ち上げ歯止めを図った。

協議会では先立って、産地直売所を開設。平成21年には、旧山ノ内小学校校舎を宿泊・体験型の「山の内自然体験交流施設やまばと」として開設した。運営を進める上で加工施設も増設し、年間をおとして農産物の加工・販売を行えるように改良した。その他にも、ここを拠点にした体験事業や、教育旅行の受け入れを展開し、現在では、年間7000人余りの利用者を迎えるまでに発展している。

子どもたちの高らかに響く声や、利用者のにぎわいが地域を活気づけている。今でも、昔ながらの助け合いや、掛け合いなどのコミュニティは健在であり、なんといいっても結束が強い。地域創意の上で、無理なく、楽しく、をモットーに、想いが原動力となり、利用者を笑顔にさせている。また、地域全体で楽しみながら自発的に取組む体制を確立させたことが、成長と継続の実現につながっている。



## ☆呼び名はニックネーム☆

山の内地域の85%が「井上」さん。山の内地域づくり協議会の皆さんの呼び名はニックネーム！！写真左から『さっちー』（井上左千夫さん）、『しんちゃん』（井上信之輔さん）、『きよし』（井上清さん）。

地域だけでなく、訪れる子どもたちや、利用者からも『さっちー』『しんちゃん』『きよし』と呼ばれているんだと、皆さん笑顔で教えてくれました。



直売・加工部会では約8割が女性であり、おかあちゃんなしでは、やっていけないと男性陣に言わしめる。

### 自然体験交流施設やまばと

住所：村山市大字山の内120

電話：0237-57-2822

休館日：12/29～1/3

最寄駅：村山駅より車で約30分



山の内自然体験交流施設「やまばと」。今年も雪化粧をまといました。

ここでしかできない体験

様々な取組みを展開する「やまばと」には、県内外から、利用者が後をたたない人気の施設となっている。体験事業は、地域の10世帯が受け入れを行っており、体験・昼食・夕食・お風呂までを担当。夜は、「やまばと」に戻り宿泊となる。リピーターも多く、信頼が厚い。

運営は容易ではないが、そのやりがい喜びとなり、利用者と共に心伝心、利用者は気兼ねなく地域と触れ合っている。最近では、子どもたちの悩み相談や、進路相談の手紙が届くこともあるそうだ。また、コスプレ姿で写真撮影するグループが訪れることも・・・。

その人柄が、利用者を魅了しているのかもしれない。一度体験をお勧めしたい。

●加工・販売

山菜、きのこ、高冷地野菜、漬物等販売。各イベント等に軽トラックで駆けつける。



●体験・交流

写真の他にも、寝袋体験、雪遊び体験、そば打ち体験、星空観賞体験等が行われている。交流イベントとして、雪まつり、なめこ祭りなども開催される。

☆☆体験・交流、人気ランキング☆☆

※体験の定員は各 100 名まで



1位 農作業体験



2位 川遊び



3位 ブナ林トレッキング

●体制

